

ジルズパレスの24

全400口 | 1口出資額60,000円(税込) | 総額2,400万円(税込)

生産牧場 ノーザンファーム 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



皐月賞馬輩出の父に野望と可能性、逞しい米国母系が新たな領域へ導く

現時点における馬体の特徴と適性

2歳12月の新馬戦で勝ち上がり、公営川崎に移籍してから特別競走で4勝を加えた母。本馬は父に、2025年に産駒初のクラシック馬ミュージアムマイルを送り、種牡馬としての名声を高めたリオンディーズが選ばれ誕生しました。ピロードのような皮膚感が特徴となるグッドルッキングホース。長めで、高さ、力強さ、しなやかさを兼備した首差し、胸筋の柔軟性が光る胸前、短めの背中、ほどよい長さを持つ、バランスが取れた胴、形状が美しいトモ、何ら問題を感じない前肢、飛節に力感がある後肢といったパーツからなる馬体は、しなやかな身のこなしと、伸びやかな歩きを生み出す、優秀なエンジンとなっています。気性も前向きで、2歳夏には良い状態を作り上げて、デビュー戦を迎えられるはず。芝中距離戦線における世代のトップランナーとして、栄光の蹄跡を刻んでいく才能を備えた申し分のない有望株です。



リオンディーズ
●皐月賞馬ミュージアムマイル輩出

奥村武調教師コメント

トモの作りが雄大で、歩様からは力強さが伝わります。馬体も水準以上のものがあり、牝馬ながらタフさを感じるので、しっかり乗り込んでいけそうなイメージが湧きます。父の産駒は様々なコースで平均的に走っているのが強み、距離にも融通性があります。母系の良さを引き出し、意外性のある大物も出しますよね。本馬はストームキャットが入っているのがダートの可能性も秘めているようですが、まずは芝で桜花賞ロードへ、そして古馬になってさらに上を狙える存在に育てていきたいと思っています。



血統関連馬 ミュージアムマイル

キングカメハメハ	キングマンボ	Mr. Prospector
King Kamehameha	Kingmambo	Miesque
鹿 2001	*マンファス	*ラストタイクーン
リオンディーズ	Manfath	Pilot Bird
Leontes		
黒鹿 2013	スペシャルウィーク	*サンデーサイレンス
シーザリオ	Special Week	キャンペンガール
Cesario		
青 2002	*キロフプレミア	Sadler's Wells
	Kirov Premiere	Querida
メス		
黒鹿毛		
2024.4.8生		
	ストームキャット	Storm Bird
テイルオブザキャット	Storm Cat	Terlingua
Tale of the Cat		
黒鹿 1994	ヤーン	Mr. Prospector
*ジルズパレス	Yarn	Narrate
Jill's Palace		
鹿 2013	マインシャフト	A.P.Indy
	Mineshaft	Prospectors Delite
ジルズジェム		
Jill's Gem		
栗 2006	ウィルザダ	Meadowlake
	Wilzada	Hello Moon

Mr. Prospector: S4×M4×M5 Northern Dancer: S5×M5



管理予定調教師

奥村武調教師(美浦)

生年月日◆1976年7月10日 ◆2014年開業(12年目) ◆JRA通算213勝/JRA重賞7勝

【主な管理馬】

- ノースブリッジ: 札幌記念(G2)、AJCC(G2)、エプソムC(G3)
- クールキャット: フローラS(G2)
- ホウオウビスケッツ: 函館記念(G3)、金鯱賞(G2)2着、スプリングS(G2)2着、天皇賞・秋(G1)3着
- ライジンググリーン: フェアリーS(G3)
- キミクイーン: 函館スプリントS(G3)
- テックウ: ジュニアC、新潟2歳S(G3)3着
- サーマルウインド: 信越S(L)
- スズカコテキタイ: 大和S、千葉S
- カラマティアノス: 共同通信杯(G3)2着

※成績は2025年4月27日現在



ファミリー(母系)

母の父 **テイル オブ ザ キャット** Tale of the Cat は米国産、北米5勝、キングズビショップS-G2、北米2歳チャンピオンサイアー。主な産駒: ストップチャージングマリア(B C ディスタフ-G1)。【BMS: 主な産駒】イットトリッキー(C C A オークス-G1)、アメイジング マリア(ファルマスS-G1)、ディクラシファイ(トリプルベンドS-G1)、ドルトムント(サンタアニタダービー-G1)

母 ***ジルズパレス**(13 Tale of the Cat) 米国産、1勝、南関東公4勝。産駒 コールブランド(21 騎 栗 レッドファルクス)北海道公1勝、南関東公4勝、ナインフォルド(23 牡 鹿 クリソペリル)未出走

祖母 **ジルズ ジェム** Jill's Gem(06 Mineshaft) 不出走。産駒 スパー Spur(騎 Spring At Last) 北米4勝 クリエイトィヴ マインシャフト Creative Mineshaft(騎 Creative Cause) 北米2勝

ドリン フォー ジェムズ Drilin' for Gems(騎 Drill) 北米2勝
曾祖母 **ウィルザダ** Wilzada(99 Meadowlake) 北米9勝、Interborough H-L、Half Moon S、ナッソー カウンティB C S-G2 3着、セイフリー ケプト S-G3 3着。産駒 トロピック オブ アクエリアス Tropic of Aquarius: 北米入着。産駒

ヤンキー ディヴィジョン Yankee Division: 北米8勝、Alex M. Robb S 3着

四代母 **ハロー ムーン** Hello Moon(88 Cozzene) 北米4勝、Belle Isle S。産駒

*ガッサンホワイト: 岩手公2勝、中央1勝、黒松賞
シマーリング ナイト Shimmering Night: 北米1勝。産駒

シャイニング モーメント Shining Moment: 北米3勝、Opelousas S、Prairie Gold Lassie S、E. L. Gaylord Memorial S 2着、Mountaineer Juvenile Fillies S-L 3着。産駒

ウィリー ボイ Willy Boy: 北米7勝、スマイル スプリント招待S-G3、アルフレッド G. ヴァンダービルト H-G1 3着

シマーリング サンセット Shimmering Sunset: 北米4勝、El Paso Times H 2着、Prairie Rose S 3着、Hoist Her Flag S 3着

配合診断

未だ底知れぬ能力を伝える父の進化、配合の印象は砂傾向も華やかな舞台へ加速

父リオンディーズはエピファネイアの半弟、サートウルナーリアの3/4兄という良血。現役時代に朝日杯フューチャリティS(G1)を勝って最優秀2歳牡馬に選出されました。種牡馬としてはミュージアムマイル(皐月賞)、ターオーロイヤル(天皇賞・春)、リプレーザ(兵庫チャンピオンシップ)などの活躍馬を出しています。母ジルズパレスはアメリカ生まれの外国産馬で、現役時代にダ1200mの新馬戦を勝ちました。本馬は母方にStorm Catを持ち、なおかつMr. Prospectorのクロスが施されているので、レッドラグラス、ターオーラフィット(いずれも3勝クラス)と配合構成が似ています。前者はダート向き、後者は芝向きと、どちらのタイプにも出る可能性がある配合ですが、本馬はパワーあふれるアメリカ血統で構成されているので、ダートのほうが走りやすいタイプでしょう。